

平成29年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市今宿西地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

地域の現状と課題について

今宿地区では、連合町内会自治会を中心として、『多くの人と交流ができ、支え合うまち今宿』『安心して暮らすことができるまち今宿』を目指す地域の姿として、継続的に福祉保健活動への取り組みがすすめられています。これまでに「私の健康カード」「防災安全カード」が継続的に作成、配布され、地域住民の中に定着してきました。また、各町内会で、ごみ集積場所を「いっとき避難場所」として決め、一番身近なご近所同士で安否確認する仕組みを作り、実際に防災訓練にも取り入れられています。さらに、第2期地域福祉保健計画では、70歳以上の高齢者を対象とした「困った時のあんしんカード」を導入し、外出先で万が一のケガや病気に見舞われた際、周囲の人の手助けを受けての救命率アップを目指していますが、外出時に持参している人が少ないのが現状です。これからは、地域の行事の際に携帯を呼びかけ、また「持っていてよかった」という実例を紹介して、普及に努めることが取り組み課題になっています。

「こども・高齢者等の見守りネットワーク」については、学童の通学時の交通指導、防犯の見守りによるこどもの見守り、老人昼食会や配食、各種サロンの開催により高齢者の見守りが活発に行われています。第3期地域福祉保健計画では、地域のサポーターが高齢者・障がい者のちょっとしたお困りごとのお手伝いをする「今宿地区チョットお手伝い」を立ち上げることが計画されています。

今宿地区では、子供から高齢者まで誰もが参加できる場として、自治会町内会等の地区行事が、年間を通じて行われています。平成27年度から「地区だより」の発行回数が年2回から年4回へと増やされ、地域行事や活動をタイムリーに広報する取り組みがすすめられています。地域活動が活発な一方、担い手の高齢化が課題となっています。そこで、次世代の地域活動の担い手育成としてすすめている「中学生ボランティア事業」「ジュニアボランティア事業」を各種団体が協力して、これからも推進していくことが求められています。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・身近な場所で気軽に相談に来ていただけるように、引き続き、ケアプラザの総合相談窓口についての広報活動を実施してまいります。
- ・ケアプラザの広報紙、自主事業、連合町内会役員会、各町内会自治会役員会、民生委員児童委員連絡協議会の他、各種専門委員会、給食会、老人会、シニアの集い、福祉の集い等で、地域ケアプラザが保健福祉の総合相談窓口であることを紹介します。
- ・ご相談を受けた際には、必要に応じて適切なアドバイスや各種サービス・関係機関に結び付ける様に 対応してまいります。

(2) 各事業の連携

- ・地域の会合やお茶のみサロン等に、5職種が交代で参加し、ケアプラザの事業内容の周知及び地域包括支援センターと地域活動交流、生活支援体制整備事業を紹介してまいります。地域からの情報の収集、ケアプラザからの情報発信により、地域情報の共有を図って参ります。
- ・それぞれの部門で把握している情報や課題の共有化を図り、自主事業の開催や、個別訪問等につなげて参ります。
- ・昨年に引き続き、「認知症サポーター養成講座」を共催にて開催して参ります。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・定期的に同法人内のケアプラザ合同研修会を実施し、「職員倫理規定」「情報漏えい防止」等の全体会と同職種での分科会を実施し、情報交換及びスキルアップの場とします。
- ・法人内研修だけでなく、職員が専門的な外部研修に積極的に参加する機会を作ります。研修参加後は、研修内容について、全体ミーティング等で他職員に発表することで、全体的なスキルアップを進めて参ります。
- ・外部から専門の講師を招き、管理者である所長を対象とした「PDCA サイクルマネジメント研修」を受講し、職員のマネジメントに活用してまいります。所長が職員ひとりひとりに対して、定期的な面談等を実施し、個人目標設定、管理、評価を中心とした継続的なマネジメントを行います。
- ・職員体制において、やむを得ず欠員が生じた場合には、欠員期間を最短にするように、求職活動を行います。
- ・地域包括支援センターで受けたご相談から、居宅介護支援事業所を紹介する場合には、必ず、ホームページで複数の事業所を提示し、公正中立性を確保します。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ケアプラザは地域支え合い連絡会の事務局として、地域と区行政との調整を図りながら、定期的に参加し、地域福祉保健計画の実現を推進して参ります。
- ・連合町内会役員会、各町内会自治会役員会や各種専門委員会、地域の催し（シニアの集い・福祉の集いは共催を目指します）、民生委員児童委員連絡協議会、給食会、老人会等、地域福祉の担い手の方々の集まりに積極的に参加し、顔の見える関係を作り、それぞれの状況やニーズを把握して参ります。
- ・また、地域支え合い連絡会での高齢者支援に関する現状報告・ご意見の収集、「地域ケア会議」を継続して開催し、各種専門職と地域住民とのネットワーク構築を目指して参ります。今年は、前年より回数を増やして開催することで、話し合いの機会をこれまでより多く作って参ります。
- ・民生委員さんとの協働により、在宅高齢者への定期的な訪問等を継続的に実施し、その方にあった適切な介護保険サービス、介護保険外のサービスの利用につなげて参ります。

(5) 区行政との協働

・ケアプラザは、地域支えあい連絡会の事務局として、第3期地域福祉保健計画「安心・安全なまち 今宿」の実現に向けて、地域代表者と区行政との調整役として、課題の抽出、課題の整理を行いながら、地域福祉保健計画推進を区行政と協働ですすめて参ります。区行政の重点施策方針に合致した事業をケアプラザの事業として取り組んで参ります。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

・高齢者支援、子育て支援、地域向け等、地域ニーズをふまえながら、自主事業を企画し実施して参ります。さらに、今年度は旭区食生活等改善推進員の皆様と協力し地域の子供を対象とした食育に関する事業を開催致します。また、他のケアプラザと協力して、地域を越え旭区内の地域での交流を促します。

・子育て世代には生後間もない時期から、子連れで参加できる「子育てサロンぴよんぴよん」を開催し、情報提供や子育てに関する講習等を区役所等と協力して開催して参ります。

・地域包括支援センターと協力し、認知症予防の自主事業を開催いたします。

・地域の集いの場として、「オープンカフェ」を第1～4月曜日に開催します。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

・福祉保健活動団体が活動する場として、貸館を積極的にご利用いただけるように、広報紙等で紹介するとともに、ご利用方法等について窓口で丁寧にご説明し、快適かつ安心してご利用していただけるように努めて参ります。

・ケアプラザ登録団体の成果を披露し発表する場として登録団体発表会や交流会等を開催し、登録団体の交流の機会を作って参ります。また、ケアプラザ祭、各種イベント等を企画し、活動者の意欲を高めていただくと共に、地域に活動を広げるきっかけと致します。

・デイサービスと協力して、「敬老週間」「ふれあい週間」等を企画し、サークル活動をボランティア活動につなげて参ります。

・利用率が低い曜日・時間帯に自主事業を開催し、自主事業終了後は自主サークル化を図り、利用率の向上に努めて参ります

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

・地区民児協・地区社協・今宿中学校の活動を支援し、年間を通した中学生のボランティア活動事業を実施します。ケアプラザのデイサービス、子育て広場でのボランティア活動をはじめ、地域のお祭り等の行事、清掃活動等、地域住民との交流を通して、中学生のボランティア育成を行って参ります。登録生徒数が約50名となり、登録生徒のボランティア参加率の向上、ボランティアとしての質の向上を目指すとともに、ボランティア活動部としての結束力やメンバー同士の交流を図るためのイベント等を企画して参ります。

・ケアプラザの広報紙、旭区ボランティアセンターの広報紙にボランティア活動者募集を告知し、ボランティア登録者を確保して参ります。今年度も、ボランティア活動者の増加促進の一環として、「よこはまシニアボランティアポイント事業」の登録研修会をケアプラザで実施できるように、準備・体制を整えて参ります。

・ボランティア登録の際、施設の中でどのような活動をしたいのかをコーディネーターが丁寧にヒアリングし、その方の希望や、施設のニーズにあった適切なボランティア活動につなげて参ります。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

・町内会自治会や民生委員児童委員、地区社協等の会合に参加し、ケアプラザからの情報提供を行うとともに、地域ニーズの把握および福祉保健活動に関する情報収集に努めて参ります。

・ケアプラザ内・外でどのような福祉保健活動が行われているかの情報を発信して参ります。

・毎月発行する広報紙「ぽけっと」及び旭区広報紙において、ケアプラザ主催の自主事業の告知、ケアプラザの事業紹介、福祉保健活動に関する情報を発信して参ります。

・福祉保健活動団体の活動を広げるために、活動紹介冊子を作り情報提供を行い、活動を支援して参ります。

・ケアプラザのブログを有効に活用し、ケアプラザの情報を地域に広く発信する環境を整備しました。さらに、子育て世代等の若い世代に見てもらえるように、ケアプラザの広報紙にケアプラザブログ専用のQRコードを掲載し、携帯等からブログを見ることが容易になるように工夫しています。今年度も引き続き、効果的な情報提供を行ってまいります。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

今宿地区では、ここ数年、高齢者の通いの場は確保されつつありますが、一方で、今は元気で通えている方が、高齢化に伴って徐々に通えなくなってくることも予想されます。また、活動の担い手・後継者不足は切実な課題となっています。生活支援体制整備事業では、現在は元気で通えている方が、通いの場に通り続ける事ができるよう、そして活動の担い手・後継者の不足が解消される事を方針として掲げ、取り組んでまいります。

下記に掲げる各項目の推進につきましては、5職種で連携・補完し合いながら取り組んでまいります。

要支援者等を含めた高齢者を住民主体で支えあう活動づくりの推進

・お茶のみサロン『さえずり』の今後の運営について活動の代表者と話し合いの場を持ち、現在元気に参加されている方が要支援者等に該当しても、安心して通い続けることができるよう、要支援者等の受け入れ体制を強化する通所型サービスBへの移行を検討していただきまいりました。今年度は、要支援者の受け入れに向け、活動の担い手の勉強会等を実施することで、住民が中心となって要支援者等を含めた高齢者を支えあう通所型サービスBへの移行を支援してまいります。

県営今宿団地の健康団地事業の推進

・県営今宿団地の健康団地事業の推進を継続支援いたします。(健康団地事業とは、団地住民の高齢化と空き住戸の増加を課題とし、空き住戸を団地にお住まいの方のたまり場として活用するもので、神奈川県公共住宅課団地再生グループが県域で進めている事業です。)平成29年度8月のオープンに向け、補助金の申請等の情報提供、広報紙を活用した活動のPR、プレオープンイベントの開催支援や出前講座の実施等、事業推進に向け支援してまいります。

よこはまシニアボランティアポイント登録研修会の開催

・ボランティア活動を通じた健康づくり、生きがいづくり、社会参加を促進し、元気な高齢者を地域に増やす取り組みとして、『よこはまシニアボランティアポイント登録研修会』を年に2回程度、継続的に開催いたします。また、すでに町内会館等で実施されている配食・会食サービス団体の中で、ポイント付与の対象となる団体には団体登録の呼びかけを行い、よこはまシニアボランティアポイントの適用拡大を図ります。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

・地域包括支援センターの総合相談票、地域ケア会議、介護予防の地域アセスメント、今宿地区の区民アンケート等を活用し、地域の高齢者の皆様を取り巻く様々な状況を把握してまいります。また、地域包括支援センターと連携し、地域の通いの場・給食会等に参加される方を対象にアンケートを実施し、日常生活の中でどんなことにお困りであるか、ご自身に日常生活上の手助けが必要になった時にはどのように対応しようとお考えであるか等について調査・分析し、データを見える化してケアプラザ内で情報共有いたします。

・地域包括支援センターが立ち上げ、活動を支援してきた今宿元気づくりステーション『さくらんぼ』『ひなぎく』や、お茶のみサロン『こかげ』『さえずり』『ひなた』、そして新規に立ち上がった『心』等、住民主体の介護予防につながる活動に継続的に参加いたします。この取り組みを通して、活動の参加者・担い手・運営代表者の皆様から直接の声をお聴かせいただくとともに、活動に参加されない方、参加できない方、ご近所で気になる方等に関する聴き取り調査も行い、ニーズの把握と分析を実施してまいります。

・住民主体による介護予防活動の団体・活動内容・活動の対象者・担い手等に関する情報収集と整理を行い、活動の特徴や様子が分かる資料作成、及び今宿地区で高齢者向けサービスを展開する民間企業等に関してリサーチを行い、資源の把握・サービスリストの作成を実施いたします。収集・整理した資料等については、今宿地区町内会・自治会連合会、民生員・児童委員協議会やケアマネジャー等に対して、ケアマネジメントに活用されるよう情報提供してまいります。また、旭区徘徊SOSネットワーク協賛店に対しては、毎月発行の広報紙『ぽけっと』を訪問配布し、地域の企業・施設等との関係性をさらに深めてまいります。

(3) 連携・協議の場

・連携・協議の場として、①要支援者を受け入れる活動体制の強化として検討いただいている、お茶のみサロン『さえずり』の通所型サービスBへの移行・展開に向けた話し合いの場、②県営今宿団地の空室を、団地にお住まいの方のたまり場として活用する健康団地事業の推進に向けた話し合いの場を、設置・開催してまいります。また、今宿地区町内会自治会連合会が高齢者の日常生活上の困りごと支援に取り組む『今宿地区チョットお手伝い』事業につきましては、地域支え合い連絡会を協議体として活用し、事業推進の支援を継続してまいります。

・高齢者を支え合う活動のつながりの推進として、お茶のみサロンの運営代表者の交流会を定期開催いたします。平成29年4月に今宿西町に新規に立ち上がったお茶のみサロン『心』にも交流会への参加を呼びかけ、ネットワークを広げます。

・今年度より、今宿地区社会福祉協議会・旭区社会福祉協議会・今宿西地域ケアプラザ・地域包括支援センター・生活支援コーディネーターの連携会議を開催し、地域ごとに異なる課題がある中で、1人の高齢者の生活を支えるために必要なことを共に考え、その解決に向けた取り組みの推進を支援してまいります。またこの会議を起点とし、必要に応じてより小さな単位の話し合いの場の設置・開催を検討してまいります。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・第3期今宿地区地域福祉保健計画に盛り込まれ、今宿地区町内会自治会連合会が立ち上げた、高齢者への日常生活の困りごと支援に取り組む『今宿地区チョットお手伝い』事業について、地域支え合い連絡会を協議体として活用し、お手伝い依頼の受付体制やPR等、事業推進に向けた後方支援を継続してまいります。この後方支援を通じて、今宿地区の高齢者が抱える日常生活支援のニーズ把握と、その解決に向けたマッチングを支援いたします。また、お手伝いのサポーターに対し、活動に必要とされるDIY講座等を開催し、事業の円滑な推進を支援してまいります。
- ・法人内の4つのケアプラザ（今宿西地域ケアプラザ、今井地域ケアプラザ、鴨居地域ケアプラザ、仏向地域ケアプラザ）で生活支援コーディネーターが集う部会を3か月に1回定期開催し、区域を超えた情報交換・共有を図ったり、共通の課題について話し合う場を設けております。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

- ・地域包括ケアシステムの構築に向けて、医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療従事者、介護支援専門員等の福祉専門職と、地域の皆様、民生委員さん等と、地域の一人暮らし高齢者、認知症高齢者、要援護者が地域で安心して暮らせるまちづくりを目指します。
- ・個別レベル・包括レベル地域ケア会議の開催を通して、地域の課題共有を図ります。
- ・意見交換・顔の見える関係作りを進めネットワーク化への努力を続けてまいります。
- ・更に、SOSネットワーク協賛店への定期訪問による情報共有の機会を作る等、今年度も地域の皆様との関係づくりを深めて参ります。

②実態把握

- ・連合町内会役員会、各町内会自治会役員会、民生委員児童委員連絡協議会他、各種専門委員会給食会、老人会、シニアの集い、福祉の集い等地域のイベントや集まりに参加し、地域包括支援センターの役割についての周知を図り、町内会役員・民生委員・各種ボランティア・ケアマネジャー・事業所・専門職等との情報交換を密に行い、実態把握に努めます。
- ・必要に応じて、依頼の方と同行訪問し一体となって支える体制を作って参ります。

③総合相談支援

- ・電話、来所ともに迅速な対応を心がけて参ります。
- ・必要に応じて関係機関と連携をとり、適切な対応を心がけて参ります。
- ・来所によるご相談が難しい方については、訪問により、対応致します。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・区役所や社会福祉協議会等の関係機関との繋がりを強め、スムーズな連携を心がけていきます。
- ・関係機関と協働で、地域向けに勉強会や研修会、法律相談会を開催し、権利擁護事業、成年後見制度の普及啓発に向けて努力して参ります。
- ・サポートネットに参加する事によって、職員のスキルアップを図って参ります。
- ・また、エンディングノートについて講座等を実施し地域に周知していきます。

②高齢者虐待への対応

- ・区役所・地域・事業者・ケアマネジャー等との協力体制を作り、対象者の早期発見・早期解決に向け協同して行動して参ります。
- ・住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の方と情報の共有を図り、見守り体制を築いて参ります。
- ・虐待に関する研修会、勉強会等を通じ、様々な事例を通して職員のスキルアップを図って参ります。

③認知症

- ・旭区キャラバンメイト ひまわりの会と連携し、「認知症サポーター養成講座」を開催し、地域内における認知症への理解、対応の仕方等の普及啓発を図っていきます。
- ・地域内の小中学校でも講座を開催し、認知症への理解、対応の仕方等を普及啓発して参ります。
- ・地域での会合他、介護者の集い「プラっと西ケア」・介護予防サロン「わかば」今宿元気作りステーション事業「さくらんぼ」「ひなぎく」等において認知症に関するミニ講座等を行い、正しい認識を持って、地域での見守りが出来る体制づくりを継続して参ります。
- ・地域全体で支えていけるよう、見守りの体制を作り、安心して暮らせるまちづくりの一助となるよう取り組んで参ります。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・医師・歯科医師・看護師・薬剤師等・ケアマネジャー・事業所スタッフ等の専門職同士の関係づくりの強化と、専門職同士のネットワークを構築し、一人暮らしの方や認知症高齢者、要援護者の保護等、ならびに地域での介護予防に関しての意見交換・顔の見える関係作りを進め、協力体制を構築して参ります。(地域の医療と介護ネットワークづくり懇談会・年2回)
- ・地域資源(インフォーマルサービス)をわかりやすく紹介するためのサービスマップ「今宿いきいきマップ シニア版」を活用、みな元気ステーションマップなども使用し、地域活動交流部門と共同で普及に努めて参ります。
- ・地域資源を活用し、色々なご相談がケアプラザに入るように、地域の皆様、関係機関の皆様との連携体制を構築して参ります。

②医療・介護の連携推進支援

- ・近隣ケアプラザ合同で行っている「かみしらねアカデミー」では、医療関係者・介護職・福祉職を対象に薬局・薬剤師との連携、精神疾患・障害者等への支援について勉強会を行います。
- ・医師・歯科医師・看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・ケアマネジャー・事業所スタッフ等の専門職と、地域住民及び民生委員等とのネットワークを構築し、一人暮らしの方や認知症高齢者、要援護者の保護等、ならびに地域での介護予防に関しての意見交換・顔の見える関係作りを進め、より密接した協力体制を構築していきます。
- ・今宿西地域版の医療と介護の連携を進め、介護側から感じる「壁」を感じにくくすることを目的として懇談会を開催します(地域の医療と介護ネットワークづくり懇談会・再掲)

③ケアマネジャー支援

- ・定期的に各事業所を訪問し、地域包括支援センターの業務説明、情報説明、近況報告、情報共有イベント、事業告知等を強化し、より強い信頼関係を築き、相談、支援要請がしやすい環境整備をします。
- ・地域包括支援センターの事業に地域のケアマネジャーの参加・協力を得て、地域包括支援センターの業務や事業を理解してもらうとともに、ケアマネジャーからも情報発信が出来る場として各地域連携事業を活用します。(地域の医療と介護のネットワークづくり推進会にて)
- ・今宿西地域ケアプラザ単独にて地域のケアマネジャーとの意見交換会・研修会を開催します。(事例検討会)(ケースカンファレンス)
- ・新規事業として介護者を支える『認知症カフェいろどり』を年6回の予定で開催します。介護者同士のピアサポートと専門職の傾聴と助言が中心です。
- ・地域の民生委員さんとケアマネジャーとの懇談会を開催致します。
- ・年2回の予定で、就労予定新人ケアマネジャーの実習及び研修を実施します。
- ・施設見学は、新設箇所を中心にコースを組み込んでいく予定です。全体研修の際は区社協の事業案内もお渡しする等、ケアマネジメントに必要な情報を提供して参ります。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・従来の町内会・自治会・民生委員・老人会・給食会への情報提供・連携に加え、「福祉セミナー今宿」を年2回程度開催し、地域の方々のニーズを第一に考え、医療情報等の講演を企画し地域の方々が必要な情報を得る事で地域の介護力向上につなげます。
- ・個別ケースの地域ケア会議開催に際しては、概ね3ヶ月に一度開催し関係者への連絡・調整・情報提供を行う等、中心的役割を担って参ります。運営協議会や地域支え合い連絡会を通じ、地域ケア会議リーフレットを活用し引き続き周知、協力を図って参ります。

(5) 介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

- 委託ケースにつきましては、ケアマネジャーと連携しながら、総合支援事業やインフォーマルサービスなどを地域の皆さんに情報提供して参ります。
- かみしらねアカデミーにおいて、介護予防プランの勉強会を実施し、エリア内のケアマネジャーのケアマネジメント力向上を図ります。
- 地区担当ケースワーカー、保健師とも連携したケースカンファレンスや事例検討会を主催または共催し、ケアマネジャーの抱える課題への解決の一助とします。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・今年度も引き続き、自主事業として介護予防体操サロン「わかば」を開催してまいります。「わかば」内で保健活動推進員の方やスポーツ指導員の方と連携して、地域の介護予防の普及のため体力測定教室等を開催して参ります。
- ・「ウォーキングで大人のヘルスコントロール」企画の実施を検討して参ります。
- ・区で所有している「ロコモ度テストツール」を使用し、地域の方々のロコモ度の現状調査を行うと共に、ケアプラザ広報紙の地域包括支援センターからの情報発信コーナー（看護師コラム）で、ロコモ予防の重要性を発信し、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）に関心を持っていただくきっかけ作りを行って参ります。
- ・地域活動交流部門と連携し、自主事業としてコグニサイズ事業を実施することで、コグニサイズの普及・啓発を行ってまいります。
- ・はまちゃん体操・ハマトレのDVDの貸し出しPRを積極的に行い、地域の各種会合等において、介護予防体操の実施を促進してまいります。
- ・今年度も、今宿元気ステーション①さくらんぼ、②ひなぎくの側面支援を行って参ります。

その他

--

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

指定管理者として、法定保守点検対象項目について、法令を遵守して実施します。また、施設の不具合の発見時には、速やかに関係機関に処置を依頼し、不具合状態をすぐに復旧させます。緊急時は、区の担当窓口と連絡し、相談・助言を受けながら適切に対応致します。

清掃に関しては、専門業者による定期清掃の他、日常的に職員が館内を清掃し、常に清潔な空間を保持致します。

ご利用者の皆様に、施設を常に安全かつ快適にご利用していただけるように努めて参ります。

イ 効率的な運営への取組について

指定管理者としてより効率的に施設を運営する為、予算の執行においては、物品購入の際には2社以上から見積書を取り、より低価格で購入できるように努めて参ります。

人員の適正な配置につきましては、例えば、地域活動交流部門においては、日々の事業内容に応じてサブコーディネーターを配置する等、人件費の抑制に努めて参ります。

また、地域包括支援センター、居宅介護支援、地域活動交流の各部門の職員が常に情報交換を行うことで、地域のニーズを適切に把握し、自主事業の開催、情報提供の機会の設定、適切なサービス提供等の課題解決につなげて参ります。

ウ 苦情受付体制について

地域の有識者の方々にご協力いただき、苦情処理に関する第三者評価委員を設置し、対応できる体制を整えています。また、館内に「ご意見箱」を常設し、ご意見ご要望が寄せられた際には、対応を協議し、対応した結果につきましては、館内に掲示し、施設を利用されるすべての皆様にご報告致します。また、苦情が発生した場合には、速やかに対応し、再発防止に向けて原因の解明に努め、職員で共有致します。

さらに、月1回発行している広報紙の紙面においても、ケアプラザについてのご意見・ご要望・苦情について、常時、受け付けている旨をお伝え致します。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防災対策としまして、年に2回以上の訓練を実施し、有事の際に全職員が適切な対応をとることができるように努めて参ります。防災訓練につきましては、旭消防署のご協力をいただきながら、職員及び施設利用者全員で緊急時の避難及び消火器の使用訓練、AEDの使用法を含めた救命救急講習を予定しています。

また、防犯対策としまして、閉館後は、専門の警備会社に警備業務を委託し、不審者等の侵入を防止する対策をとります。正面玄関以外の扉は常に施錠し、日中、職員による巡回を行います。

災害時の対応としましては、地域防災拠点等での避難生活が困難な在宅要援護者の為に、当施設を二次的な特別避難場所として開放できるよう、横浜市から応急備蓄物資の供給を得て、常時、受け入れ体制を整えています。また、開設手順をマニュアルにまとめることで、いつでも職員が対応できるように準備いたします。また、「今宿西地域ケアプラザ防災マニュアル」を作成し、緊急時の対応及び連絡体制を整えています。また、開設手順をマニュアルにまとめることで、いつでも職員が対応できるように準備いたします。

オ 事故防止への取組について

軽微な事故（ヒヤリハットメモ含む）や予測される事故の全てを報告の対象にし、朝の打ち合わせの際、各部門の職員ミーティングの際に報告・検討し、周知徹底を図り、再発を未然に防ぐよう努めて参ります。特に危険と思われること、再発が危惧されることに対しては、シミュレーションして意見交換を行います。

報告すべき事故が発生した際には、連絡体制のフロー図通りに対応し、原因究明、関係機関への報告等を速やかに行います。報告書につきましては、職員一人一人が確認できるように、決められたファイルに保管し、閲覧できるように致します。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

職員に対して、「個人情報保護」についての研修を法人内で実施し、個人情報の取り扱いについて注意を喚起する機会を設けます。さらに、全職員に対して、個人情報取り扱いについて法令を遵守する旨の誓約書の提出を義務付けています。

通所介護事業、居宅介護支援事業、介護予防事業等の契約書に盛り込まれている個人情報の取り扱いについての事項を遵守するとともに、職員が個人情報を取り扱う際には、「個人情報・取扱いについてのマニュアル」に基づき対応します。また、個人情報が含まれる、通所介護のご利用者へお渡しする書類（連絡帳、領収書）に関しては、手渡しを原則とし、その他、ご利用者、取引業者にお渡しする書類等の発送、発信の際は、発送、発信の前に、誤発送、誤送信がないよう複数のスタッフで確認しています。

データ保存で使用するメディア（USB）は、施設外への持ち出しを禁止しています。また、鍵がかけられる扉の中で保管致します。

キ 情報公開への取組について

月1回発行の広報紙で、施設の事業内容を紹介しています。

また、年に一回、利用者アンケートの結果の集計結果を公表します。また、運営協議会において、地域包括支援センターの相談件数、居宅介護支援部門の担当件数、施設の利用状況等を報告致します。

必要に応じて「介護サービス情報の公表」制度を利用し、ホームページに掲載いたします。

ク 人権啓発への取組について

横浜市から発行される「人権」に関するポスター、広報紙を館内に掲示し、施設利用者への啓発を行います。

4月の法人全体研修において、「人権擁護」についての職員研修を実施。

また、人権擁護に関する文書等を施設職員で回覧し、それぞれの業務遂行にあたっては、人権に配慮して行うようにします。

ケ 環境等への配慮及び取組について

「資源を大切に」の観点から、施設内にごみ排出責任者を配置し、職員への分別ルールの周知、徹底を推進します。また、排出項目別のごみ箱の設置等、ごみを分別しやすい施設環境を整えており、今年度も、ごみ排出の際には、横浜市の分別ルールを厳守し、リサイクル可能な紙・段ボール類については、すべて古紙回収に回し、リサイクルの徹底に努めます。

ペットボトル、空き缶、牛乳パック等は、ごみとして排出せず、デイサービスでのレクリエーションや創作活動に使用し、再利用を心がけています。今年度も、引き続き、実行して参ります。

年間を通じて、職員一人一人が節電・節水を心がけます。特に夏季の電力使用を抑制する為、施設の空調・照明を最小限で使用していただくように、施設利用者の皆様に協力を呼びかけます。また、ゴーヤ等のグリーンカーテンを敷地内に設置し、日除けとして利用し、節電に努めます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

- 看護師 1名
- 社会福祉士 1名
- 主任ケアマネジャー 1名

《目標》

- ・ 専門職がそれぞれの専門性を発揮し、地域で住み続けやすいよう介護保険、インフォーマルサービスを組み合わせ、ケアプラン立案を進めてまいります。
- ・ 3職種が相談しやすい雰囲気づくりに心掛け、困難事例などにも取り組んでまいります

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 迅速な対応を心掛け、住みやすい街づくりのお手伝いをしていきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
38	38	39	39	40	40
10月	11月	12月	1月	2月	3月
40	40	40	40	40	40

● 居宅介護支援事業

《職員体制》 H29・4・1 現在

- 常勤 3名

《目標》

●適切なケアマネジメントを行い、課題や必要な支援を把握し、居宅において自立した日常生活を営む事ができるよう支援致します。

●利用者の人生観等を尊重し、その利用者の選択に基づいてサービスが提供されるよう支援致します。

介護支援専門員としての倫理を持ち、公平中立に支援致します。

市町村、地域包括支援センター、サービス事業者等の他職種との連携を密に行います。

親切・丁寧・迅速に専門知識をもって、介護保険等の相談に対応致します。

利用者件数は基準担当件数である35件を目標と致します。

緊急連絡用の携帯電話にて、24時間体制で対応致します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 特になし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

●研修や勉強会への参加等を通して、ケアマネジメント業務の質の向上を図ります。

●緊急連絡用の携帯電話を職員が所持し、ご利用者様・ご家族様からの連絡に、24時間体制で対応できる体制を整えています。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
105	105	105	105	105	105
10月	11月	12月	1月	2月	3月
105	105	105	105	105	105

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 介護サービス（移動や排せつの介助、見守り等）
- 入浴及び健康状態の確認、生活指導
- 個別機能訓練プログラム ●口腔機能向上プログラム

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

1割負担分

（要介護1）	704円
（要介護2）	831円
（要介護3）	963円
（要介護4）	1,095円
（要介護5）	1,227円
●食費負担	750円
●入浴加算	54円
●口腔機能向上加算	161円
●個別機能訓練加算	56円

※送迎を行わなかった場合には、51円（片道）の減算になります。

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30～16:35

《職員体制》

- 運営基準に準じて配置します。

《目標》

●のべ利用者数について、全体の7割を最低ラインとして、常に8割を超えることを目標とし、地域及び事業所へのよびかけに力を入れていきます。

●スタッフ一同、「笑顔で安心あったかい」をモットーにご利用者様と接することで、地域の皆様に支持される施設を目指します。

- 研修等に参加し、スタッフのスキルアップを図ります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

●医療依存度が高い方(胃瘻、酸素療法、ストマ、尿カテーテル)も受け入れていきます。

- ホットパック、マッサージ器等の設備を導入しています。

●平行棒や上肢交互運動器等、利用者自身で運動を行うための用具を備え、機能向上を図っています。

《利用者目標（延べ人数）》 【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
760	760	760	760	760	760
10月	11月	12月	1月	2月	3月
760	760	700	700	700	700

介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 介護サービス(移動や排せつの介助、見守り等) 送迎、食事
- 入浴及び健康状態の確認、生活指導
- 口腔機能向上プログラム

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

1割負担分

- (要支援1) 1,766円
- (要支援2) 3,621円
- 食費負担 750円

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30～16:35

《職員体制》

- 運営基準に準じて配置します。

《目標》

●地域の中で高齢者を支える施設として、誰もが住み慣れた地域で生活を送ることができるよう、支援して参ります。また、利用者間での交流が図れるようにします。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 平行棒や上肢交互運動器等、利用者自身で運動を行うための用具を備え、機能向上を図っています。
- ホットパック、マッサージ器等の設備を導入しています。

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
80	80	80	80	80	80
10月	11月	12月	1月	2月	3月
80	80	80	80	80	80

●認知症対応型通所介護事業

《提供するサービス内容》

●居宅サービス計画書・認知症対応型通所介護計画書に基づくプログラム提供
 (日常生活全般の介護)

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

1割負担分

(要介護1)	1, 105円
(要介護2)	1, 224円
(要介護3)	1, 345円
(要介護4)	1, 465円
(要介護5)	1, 584円
●食費負担	750円
●入浴加算	53円
●口腔機能向上加算	159円
●個別機能訓練加算	53円

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30~16:35

《職員体制》

●運営基準に準じて配置します。

《目標》

- 身体・心理状況に合わせた対応・援助を行います。
- 生活リズムを大切にしながらプログラムを行うとともに、ADL維持・向上を図り、ご家族の介護負担軽減を目指します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 笑顔で安心あったかいをモットーとし、傾聴の姿勢で対応させていただきます。
- マンツーマン対応でご利用者様の思いを汲み取り、できていること、できることを見つけるように心がけています。

《利用者目標（延べ人数）》 【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
40	40	40	40	40	40
10月	11月	12月	1月	2月	3月
40	40	40	40	40	40

平成29年度 「横浜市今宿西地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書（一般会計）

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,458,631	0	17,458,631		17,458,631	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	30,000	0	30,000	0	30,000	
印刷代	30,000		30,000		30,000	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料収入	0	0	0	0	0	
その他（施設使用料相当額）	0	0	0	0	0	第3期の指定管理施設のみ
その他（法人負担分）	0	0	0	0	0	第3期の指定管理施設のみ
収入合計	17,488,631	0	17,488,631	0	17,488,631	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,200,000	0	11,200,000	0	11,200,000	
本俸	3,030,652		3,030,652	0	3,030,652	
社会保険料	1,002,274		1,002,274	0	1,002,274	
手当計	7,022,404		7,022,404	0	7,022,404	
健康診断費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど等
退職給付引当金繰入額	101,727		101,727	0	101,727	
その他	42,943		42,943	0	42,943	
事務費	666,515	0	666,515	0	666,515	
旅費	5,000		5,000	0	5,000	
消耗品費	35,000		35,000	0	35,000	
会議ठी費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	25,000		25,000	0	25,000	
通信費	46,000		46,000	0	46,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	5,000		5,000	0	5,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	0	25,000	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	250,000		250,000	0	250,000	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	12,000		12,000	0	12,000	
その他	253,515		253,515	0	253,515	
事業費	1,070,572	0	1,070,572	0	1,070,572	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	指定額
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,028,572		1,028,572	0	1,028,572	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	3,655,544	0	3,655,544	0	3,655,544	
建築物・建築設備点検	65,829		65,829	0	65,829	指定額
光熱水費	1,400,000	0	1,400,000	0	1,400,000	
電気料金	900,000		900,000		900,000	
ガス料金	400,000		400,000		400,000	
水道料金	100,000		100,000		100,000	
清掃費	400,000		400,000	0	400,000	
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	
機械警備費	150,000		150,000	0	150,000	
設備保全費	750,000	0	750,000	0	750,000	
空調衛生設備保守	150,000		150,000	0	150,000	
消防設備保守	100,000		100,000	0	100,000	
電気設備保守	300,000		300,000	0	300,000	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000	0	100,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	100,000		100,000	0	100,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	415,715		415,715	0	415,715	
公租公課	896,000	0	896,000	0	896,000	
事業所税			0		0	
消費税	896,000		896,000	0	896,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	17,488,631	0	17,488,631	0	17,488,631	
差引	0	0	0	0	0	

平成29年度 「横浜市今宿西地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (特別会計)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	23,027,202		23,027,202		23,027,202	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	147,600		147,600		147,600	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	介護保険収入等充当分
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他 ()			0		0	
その他 ()			0		0	
収入合計	28,963,802	0	28,963,802	0	28,963,802	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,980,000	0	25,980,000	0	25,980,000	
本俸	13,147,179		13,147,179		13,147,179	
社会保険料	2,987,440		2,987,440		2,987,440	
手当計	9,254,076		9,254,076		9,254,076	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	415,160		415,160		415,160	
その他	176,145		176,145		176,145	
事務費	725,143	0	725,143	0	725,143	
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	20,000		20,000		20,000	
会議ठीい費	0		0		0	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	40,000		40,000		40,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	300,000		300,000		300,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	300,143		300,143		300,143	
事業費	1,292,315	0	1,292,315	0	1,292,315	
協力医	630,000		630,000	0	630,000	指定額
介護予防事業	147,600		147,600	0	147,600	
生活支援体制整備事業費	309,000		309,000	0	309,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	205,715		205,715	0	205,715	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	966,344	0	966,344	0	966,344	
建築物・建築設備点検	17,486		17,486	0	17,486	指定額
光熱水費	420,000	0	420,000	0	420,000	
電気料金	300,000		300,000		300,000	
ガス料金	100,000		100,000		100,000	
水道料金	20,000		20,000		20,000	
清掃費	100,000		100,000	0	100,000	
修繕費	150,000		150,000	0	150,000	
機械整備費	50,000		50,000	0	50,000	
設備保全費	140,000	0	140,000	0	140,000	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	0	50,000	
消防設備保守	20,000		20,000	0	20,000	
電気設備保守	30,000		30,000	0	30,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	0	20,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	20,000		20,000	0	20,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	88,858		88,858	0	88,858	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	28,963,802	0	28,963,802	0	28,963,802	
差引	0	0	0	0	0	

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ジュニアスケッチクラブ	年中～小学生	24,000	0	24,000	0	24,000	0
	20人						
	100円						
そろばん	小学生	80,184	32,184	48,000	80,184	0	0
	20人						
	100円						
ミュージックサロン	60歳以上の方	193,510	1,510	192,000	93,510	100,000	0
	70人						
	300円						
タイ式ヨガ	子育て中の女性	241,400	1,400	240,000	147,000	94,400	0
	20人						
	500円						
親子deダンス	2～4才と保護者	66,816	4,816	62,000	66,816	0	0
	20組						
	500円						
キッズダンス ワンステップ	幼稚園児	120,016	16	120,000	66,816	53,200	0
	20人						
	500円						
音楽喫茶Zio	地域	36,000	0	36,000	0	36,000	0
	25人						
	100円						
母の日に手作りプレゼント	小学生	8,341	3,341	5,000	3,341	5,000	0
	10人						
	500円						
切り絵講座	地域	28,724	4,724	24,000	26,724	2,000	0
	10人						
	200円						
父の日に親子でそば打ち体験	父親と園児・児童	7,796	1,796	6,000	7,796	0	0
	10人						
	600円						
夏休みこどもパン作り教室	小学生	5,741	3,341	2,400	3,341	2,400	0
	8人						
	300円						
ヴォイストレーニング	小学生・地域の方	68,820	2,320	66,500	66,820	2,000	0
	10人						
	300円・500円						
楽しく英会話	地域	199,000	3,400	195,600	174,000	25,000	0
	10人						
	500円						
げんきに脳トレ	概ね60歳以上	66,816	9,216	57,600	66,816	0	0
	16名						
	300円						
ビーズアクセサリー	概ね50歳以上	24,682	682	24,000	6,682	18,000	0
	24人						
	1000円						

平成29年度 自主事業収支計画書

バレンタインデーお菓子作り	小学生						
	5人	907	407	500	907	0	0
	100円						
親子でスティックおにぎり	地域の親子						
	20組	5341	3341	2000	3341	2000	0
	100円						
認知症カフェいろどり	地域住民						
	10人	6000	1000	5000	0	6000	0
	100円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業計画書

横浜市今宿西地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ジュニアスケッチクラブ	<p>目的：地域の幼稚園～小学生に、情操教育の一環として「水墨画」を描く機会を提供すると共に、地域の方のボランティアの機会をつくること。</p> <p>内容：月に1回、土曜日の午前10時～11時、地域在住のボランティアを講師として招き、水墨画を描く。作品を定期的に、ケアプラザに展示して、地域に紹介します。</p>	<p>通年 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
そろばん	<p>目的：地域の小学生に、「そろばん」を気軽に体験する機会を設け、計算が好きな子供を増やすこと。</p> <p>内容：月に2回、水曜日の放課後、地域在住の方を講師に迎え、そろばんの指導をします。地域の方に採点のボランティアとして参加していただきます。</p>	<p>通年 24回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミュージックサロン	<p>目的：高齢者の外出の機会を増やし、参加者同士の交流、仲間作りの場とします。</p> <p>内容：月に1回、第一金曜日の午前10時～11時50分、講師のアコーディオンの演奏に合わせて、季節感を感じていただける唱歌、懐かしい歌を歌います。参加者がお友達を連れて来られ、参加者の歌の輪が広がる場を作ります。</p>	<p>通年 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
タイ式ヨガ	<p>目的：子育て中の女性が、ヨガの運動を通してリフレッシュできる時間を提供すると共に、ヨガ教室参加をきっかけに子育て広場事業への参加につなげる。また、未就園児連れ参加okとして、ボランティアスタッフの見守りを行い、ケアプラザ登録ボランティアスタッフの活動の場を作ること。</p> <p>内容：月2回、多目的ホールでヨガを行います。途中、お茶の時間を設け、参加者同士の交流の時間を作ります。</p>	<p>通年 20回</p>

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子deダンス	目的：親子共に参加できるダンス教室として、親子のふれあいを深め、また新しいお友達作り、交流の場を提供すること。 内容：地域在住のダンスの指導者を講師役として迎え、親子で楽しめるダンス講座を開催します。	通年 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
キッズダンス・ワンステップ	目的：青少年の健全育成の機会提供を行うこと。 内容：地域で子供向けダンスクラブを指導している講師を招き、楽しい音楽に合わせてダンスの振り付けを指導。最初の回と最終の回のみ保護者の見学OKとして、保護者と離れて練習。最終回に、保護者の前で披露します。また、デイサービスで発表してもらい、交流の機会を設けます。	通年 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽喫茶Zio	目的：老若男女問わず、音楽愛好者が集い、交流する機会を設ける。運営ボランティアを育成する。 内容：鑑賞に使うレコードの寄付を地域住民にお願いして集まったレコードをジャンル別に分類。広報紙や地域住民の集まりで開催告知を行う。プログラムは3時間を3つのジャンルに分け、リクエストを受けながらレコードをかけます。	通年 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
母の日に手作りプレゼント	目的：母の日に合わせて、プレゼントを作り、プレゼントすることで、親子の絆を深める機会を作ります。また、ケアプラザをまだ利用したことがないファミリー層の方に、ケアプラザに来館していただく機会を設け、今後の利用促進につなげます。 内容：アイシングクッキーを手作りして、プレゼントとして持ち帰ります。	5月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
切り絵講座	目的：切り絵を通じて小さな芸術作品を創作することの喜びと交流機会を提供します。 内容：講師が切り絵とは何か？切り絵のやり方などを説明した後、題材をもとに個々に切り絵を実践します。講師が一人ずつ指導します。	通年 12回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
父の日に親子でそば打ち体験	目的：父親と一緒に物作りを行うことで、親子の交流の機会を設けます。特に、ケアプラザをまだ利用したことがない世代の方にケアプラザに来館していただく機会を設け、今後の利用につなげます。 内容：地域のそば打ち教室の先生がそば打ちを教え、出来上がったものを食べていただきます。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みこどもパン作り教室	目的：子供たちが楽しみながら学び、地域の子供たちの交流を促す。特に、ケアプラザをまだ利用したことがない世代の方にケアプラザに来館していただく機会を設け、今後の利用につなげます。 内容：講師がパン作りを小学生に教える	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヴォイストレーニング	目的：子育て世代や高齢者が一緒に歌を歌う事で、世代を超えた交流の機会を提供する。 内容：地域の方に講師を招き、ヴォイストレーニングをしながら歌をうまく歌うコツを習い、コーラスグループなどの参加を促し地域交流を促進する。	通年 24回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
げんきに脳トレ	目的：地域包括支援センターと共催で認知症予防の認知サイズで介護予防や地域交流の機会の提供。 内容：看護師と一緒に参加して参加者の体調を確認しながら、講師が認知症予防の認知サイズを教える。	通年 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビーズアクセサリ	目的：ビーズアクセサリ作成を通じて小さな芸術作品を創作することの喜びと交流機会を提供すること。 内容：講師がビーズアクセサリのやり方などを説明した後、個々にビーズアクセサリ作成を実践する。講師が一人ずつ指導していく。	4月・10月 計2回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シング・ア・ソング	<p>目的：地域包括支援センターと共催で開始し、精神障がい者が地域で集える場所を作るとともに、そのサロンを運営するボランティアを育成することで、地域住民の精神障がい者に対する理解啓発を行う。</p> <p>内容：当事者と付添い者、ボランティアがケアプラザ近隣在住の音楽療法士による選曲および伴奏で歌を歌いながら交流します。</p>	通年 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスコンサート	<p>目的：ケアプラザに足を運んでいただく機会とすること。また、ボランティアさんに運営に関わっていただくことで、ボランティア活動機会の提供を行うこと。</p> <p>内容：＜第1部＞県立旭陵高校吹奏楽部の皆さんのクリスマスにちなんだ曲の演奏。＜第2部＞音楽系の登録団体の演奏等＜第3部＞自主事業の講師の演奏に合わせ会場全員でクリスマスソングを歌う。運営については、ボランティアグループかたつむりメンバーや中学生ボランティア活動部に受付等をサポートしてもらいます。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
書初め教室	<p>目的：地域の小中学生に、ケアプラザに来てもらう機会を作る。</p> <p>内容：学校の課題になっている書初めをケアプラザでみんなで取り組みます。ケアプラザ利用団体メンバーが会場準備、当日の指導をボランティアとして担います。教室終了後は、作品を持ち帰る他、館内に「書初め作品展」として展示します。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
今宿西オープンカフェ	<p>目的：地域ケアプラザをもっと身近に利用していただくこと。企画、運営等にあたってボランティアスタッフを募り、ボランティア活動分野を広げる。</p> <p>内容：エントランスホールを開放して音楽を聴きながらのんびりくつろいでいただいたり、地域住民の方々と交流していただけるカフェ空間を演出。囲碁・将棋等のコーナーも設け、様々なくつろぎスタイルを提案する。</p>	通年 48回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高校生ボランティア講座	<p>目的：今宿地区中学生ボランティア活動部の卒業生などのボランティア活動の場の提供。</p> <p>内容：花を育て、民生委員と共に高齢者に届けるなどの活動を行う。また、ボランティアに必要なと思われる事を講師を招き、レクチャーなどを行う。</p>	通年 12回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て広場ぴよんぴよん	目的：子育て中のフリースペースとして、新しいお友達作り、情報交換の場として、また先輩ママがボランティアとして携わることで悩み相談の場とします。 内容：月2回、月曜日の午前10時～午後2時、多目的ホールをプレイルームとして開放します。また、地域の先輩ママがボランティアとして参加、区役所地区担当の保健師に参加してもらう等、気軽に相談できる体制を継続していきます。	通年 25回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁・将棋サロン・キッズ	目的：地域の方と小学生の放課後の有意義な活用を提供。 内容：初心者・小学生向けに地域在住のボランティアが囲碁・将棋を指導します。月2回、第1・3水曜日に開催。	通年 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旭ふれあい区民まつり行政PRコーナー出展事業	目的：区民に対してケアプラザの認知度を高める。 内容：ケアプラザをPRするため、行政・PRコーナーに出展する。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
迎春生け花講座	目的：地域ケアプラザを利用することのない、あるいは少ない方々に、ケアプラザに足を運んでいただくきっかけを作る。 内容：講師が活けたお花を見ながら、新年を迎えるための生け花を行う。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラザ祭	目的：地域の多くの方にケアプラザを知っていただく、事業内容をご紹介する機会とする。また、ボランティア活動に、ケアプラザ登録団体の方に携わっていただくことで、ボランティア活動に対する関心を高める機会とする。 内容：多目的ホールで自主事業参加者のダンスやサークル活動の歌等の発表、パッチワーク等の作品展示、活動紹介。体組成計を使った健康チェック、介護等についてのご相談等の実施。今宿地区町内会自治会の模擬店出店など、地域住民が気軽に参加しながら、ケアプラザを知っていただく機会を提供。なお、運営にあたっては、ケアプラザ登録団体によびかけ、ボランティアスタッフを募り、麻雀、太極拳、ボーイスカウト、社交ダンス等、色々な分野のサークルから、また中学生ボランティア活動部から、ボランティアとして参加してもらう予定。	3月 1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しく英会話	目的：英語を通して地域の交流を図る。高齢者、未就園児とその親を対象に英語のある環境を作る。 内容：高齢者向けは東京オリンピックを家でテレビで見るのではなく、会場に見に行くという目標で、簡単な英会話を学ぶ。未就園児とその親向けは、親が子供に話しかけるきっかけを作り、親子の交流や、子供に関心を持ってもらう為に英語というツールで遊ぶながら学ぶ。	通年 30回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニアボランティア講座	目的：シニア世代の方がボランティアに関わる機会をつくり、地域で活躍する事が出来るようにヨコハマいきいきポイントの活用を促進する。 内容：シニア世代にヨコハマいきいきポイントの講習を開催し、ボランティア活動を始める機会を設ける。	1月 計1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア感謝会	目的：ケアプラザで活動しているボランティアの方々に感謝の気持ちを伝えるとともに、ボランティア同士の交流の機会を提供し、今後の活動の励みとしていただく。 内容：手話ダンスなどの活動団体に発表していただき、参加者全員に自己のボランティア活動を紹介していただく。コーヒー・ケーキをとりながら歓談する時間を設ける。	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいウォーキング	目的：旭区の3つケアプラザ（白根・川井・今宿西）合同で交流ウォーキング 内容：旭区が横浜市という事で開港をテーマに掃部山公園～MM21～中華街～開港資料館～横浜公園を歩きながら地域を超えた交流を図る。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おいしく学んで満点教室	目的：地域の子育て世代の親子に食育と地域交流を図る。旭区ヘルスメイトと共同事業をする事で、つながりを密にする。地域の高齢者に栄養をとる必要を学んでもらう。 内容：地域の高齢者に栄養などの講習と盛り付け等実技、試食を行う。	11月 1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
今宿西すす払い隊	目的：日頃、ケアプラザを利用している団体のみなさんと一緒にケアプラザの掃除活動を行い、ケアプラザを綺麗に利用する気持ちを強める。ボランティア活動の一環として、ボランティアの気持ちを育む。 内容：ケアプラザの大掃除を登録団体のメンバーで行う。ボランティアの参加人数でサークルのボランティア活動とする。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
登録団体発表会 ～2018～	目的：登録団体の交流と日頃の活動の成果を報告する場の提供。地域の方に登録団体を知ってもらい、参加などを促す。コーヒーなどの販売を行い、オープンカフェの宣伝もする。 内容：発表会を開催し、登録団体の中から約8団体に活動の報告を兼ねた発表をしてもらう。	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
バレンタインデーお菓子作り	目的：地域の子供達等にケアプラザの調理室を使っただき、ケアプラザを知ってもらい、利用につなげる高校ボランティアの生徒の活躍の場を作る 内容：高校生ボランティアの生徒達と一緒に小学生に「ガトーショコラ」作りを教える。 そして、作ったガトーショコラをみんなで食べて帰る。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でスティックおにぎり	目的：地域の子育て世代の親子に食育と地域交流を図る。 内容：旭区ヘルスマイトと共同事業をする事で、つながりを密にする	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジメント講座	目的：ケアプラザを知らない幅広い世代の方に知ってもらい、理解を深める。各世代の方々の交流の場を図る。 内容：講師が作り方などを説明した後、個々にフラワーアレンジメント作成を実践する。講師が一人ずつ指導していく。	9月・2月 2回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症カフェい ろどり	目的：ケアマネジャーからの相談をきっかけに家族支援が出来る場、介護者同士が直に語り合う場として設定、運営側はサポート役。 内容：講義やイベントは行わず、語り合いたい雰囲気づくりを心掛ける。想いを分かち合う事で、認知症と向き合っていく姿勢が出来る	隔月開催年5回